

平成 29 年 度



第 6 号

練馬区立旭丘中学校：発行 10月

災害から身を守る

校長 南 俊彦

10月23日（月）未明、台風21号が静岡に上陸し、東京を通過していきました。練馬区は前日の午後、「23日の登校を2時間遅らせ10時15分すぎに学校に着くようにする」と決めました。幸い7時過ぎには雨も上がり、強い風が残る程度でしたので10時には安心して登校できたと思います。お昼頃には青空も広がり久しぶりの太陽が顔をのぞかせてくれました。練馬区では災害時の対応として「朝7時の時点で練馬区に特別警報、暴風警報、または暴風雪警報が発令されている場合は臨時休業とする」と定めています。今回は7時の時点で特別警報、暴風警報等が発令されていなかったため臨時休業ではありませんでした。決まり通りに考えるならば、「平常登校」となるのですが、自然は予想できない面もあり大事をとって2時間遅れの措置となりました。

気象庁が発表する警報や注意報は全部で23あります。注意報は大雨、強風、洪水、波浪、高潮、雷などの16の注意報。警報は大雨、暴風、洪水、波浪、高潮などの7の警報があります。警報とは重大な災害が起こる恐れのあるときに警戒を呼びかけて行う予報です。注意報は災害が起こる恐れのあるときに注意を呼びかけて行う予報です。以外に知られていないのは警報と注意報の基準は各都道府県によって異なることです。そして東京の中でも発令基準が異なっています。練馬区をはじめとする区部の暴風警報は平均風速25m/sを基準としています。風の強い伊豆諸島では基準が平均風速30m/sとなっています。たった5m/sの違いですが、25m/sの被害の目安は「屋根瓦が飛ばされる。樹木が折れる。煙突が倒れる」です。30m/sは「雨戸または屋根が飛ばされることがある。しっかりしていない家が倒れる。電柱が倒れることがある」強さの風です。また台風とは直接関係ありませんが、大雪警報の基準では練馬区が降雪の深さを12時間で10cmを基準としていますが、多摩地区では20cmを基準としています。同じ東京でも、暮らしの違いが基準に反映されていることがよく分かります。

特別警報は平成25年8月30日から運用された新しい制度です。「予想される現象が特に異常であるため重大な災害が起こる恐れが著しく大きい場合に、その旨を示して行う警報」です。特別警戒には暴風、暴風雪、大雨、大雪、波浪、高潮があります。暴風特別警報は「数十年に一度の強さの台風や同程度の熱帯低気圧により暴風が吹くと予想場合に発表」されます。

大雨・暴風から身を守るためには事前の備えが重要です。最新の気象情報に注意し、浸水危険箇所を避けるなど自分自身で身を守っていく心構えを常にもってほしいと思います。

70周年記念 文化発表会が行われました。

本校の3大行事である文化発表会が10月28日（土）に開催されました。今年度のスローガンは「百花繚乱」でした。百花繚乱とは「いろいろな花が咲き乱れること、転じて秀でた人物が多く出て、優れた立派な業績が一時期にたくさん表れること」とあります。「秀でた人物」とは生徒一人一人のことであり、「優れた業績」とは体育館で繰り広げられた劇であり、各教科や総合の学習の時間などで学んだことを発表するなどすべての作品展示のことだと思えます。



○文化発表会準備 10月19日（木）～27日（金）



19日より、午後の授業時間を文化発表会の準備の時間に当て取り組みました。授業の時間数としては18時間の駒数ですが実際にかけた時間は倍近いかもしれません。放課後残って作業を進めたり、舞台の大道具を作ったりしました。休みの日も家庭でセリフの練習をした生徒もいたと思います。また今年は、日本大学藝術学部の13名の学生さんがボランティアとしてご協力をいただきました。展示作品を作る際、舞台上で劇を作りあげていく際にいろいろアドバイスをいただきました。

○文化発表会当日

例年よりも少し気温が低い一日でした。開会式のあとD組の「西遊記」、1年生の劇「鬼平あらわる」、休憩を挟んで2年生の劇「チキチキ☆チキンハート」、3年生の劇「棄権」が行われました。D組は今年、NPO法人「芸術家と子どもたち」の全面的な協力を受けて取り組みを進めてきました。当日は本格的な演出の下、生徒達はのびのびと演技しました。1年、2年、3年と学年が上がるにつれ演技が上手になり1年ごとの成長がみられました。



作品展示ではどの学年も見応えのある、目を引く作品ばかりでした。見学された方のアンケートでは、美術科1年生の「絵文字」校外学習や修学旅行での制作物、英語のカラフルな展示、美術部のアニメーション、2年生の「高校調べ」などを印象に残った展示として挙げていただきました。展示物の一部は70周年記念式典の際、校舎内に展示予定です。

○地域防災訓練 10月14日（土）

小竹町会の協力を得て今年も1, 2年生は防災訓練を実施しました。当日はあいにくの雨で体育館（心肺蘇生・簡易トイレ設営・三角巾など）と昇降口（消火器訓練）で実施しました。PTAの方のカレーライスの炊き出しをいただいた後、区の防災課の方から熊本地震の画像を見せていただき防災についての学習を行いました。3年生は多目的室で救命救急講習を実施しました。災害時は地域での中学生の力がとても大切です。期待しています。